

第21回 海の森づくりハイブリッドシンポジウム

海藻食品の開発とブルーカーボンクレジットの取り組み

主催：任意団体「海の森づくり推進協会」

日時：2023年10月28日（土） 9:00～17:00

会場：日本大学理工学部駿河台校舎 タワースコラ3階 S302 会場

〒101-8308 東京都千代田区神田駿河台1丁目8-14、JR御茶ノ水駅下車、徒歩5分

形式：対面とZoomのハイブリット、Zoomホスト：星上幸良（日本大学理工学部教授）

参加費：非会員2,000円（講演集・郵送料含、学生、報道関係者及び広告提供団体は無料）

会員無料（講演集・郵送料含、追加の講演集は1部1,000円）

プログラム

9:00 開場ならびにZoomの受付開始

9:50 開会の挨拶

堀田健治（海の森づくり推進協会 会長）

I. 海藻食品の開発

（司会：大野正夫 高知大学名誉教授）

10:00 早採りコンブを用いた加工食品の開発

陶 慧（日本大学生物資源科学）

10:45 ノリ産業の古今東西 ピンチを温故知新でチャンスに

小野晃生（榊山形屋海苔店）

「理事会」 11:40～12:30

「総会」 12:40～13:20（各自昼食弁当は会場持ち込み可）

II. ブルーカーボンクレジットの取り組み

（司会：門脇秀策 鹿児島大学名誉教授）

13:30 SDGsからみた“海の森づくり”の効能

平田耕一（エコシス LOBBY ひらた事務所）

14:00 藻場のCO2吸収量算定とカーボンクレジットへの活用

堀 正和（ジャパンプルーエコノミー技術研究組合）

14:30 東京湾におけるアマモ場の再生によるブルーカーボンクレジットの事例

工藤孝治（神奈川県東部漁港漁港課）

15:00 中国のブルーカーボンクレジットの事例

朱 文榮（浙江省象山旭文海藻開発有限公司）・大野正夫（高知大学名誉教授）

III. 総合討論

（司会：堀田健治 日本大学名誉教授）

15:40 参加者の皆様と 講演者全員ならびに司会者との討論会

16:40 まとめ（司会者）

16:50 閉会の挨拶

大野正夫（海の森づくり推進協会 事務局長）